

科目名	特別演習（鈴木勲）						
	【卒業必修】						
授業形態	演習	学年	2年	開講時期	通年	単位数	2単位
担当教員	鈴木 勲						

内容および計画	各自で選定した児童家庭福祉領域に関する卒業論文を完成させるための論文指導、具体的には研究論文の書き方、研究報告の方法などを中心に授業を行う。また、受講者の関心に応じた施設見学やフィールドワークなども予定している。受講者と相談の上、受講者の興味関心に応じた授業としたいため、授業展開の変更もありうる。
1	オリエンテーション
2	研究論文の書き方（1）
3	研究論文の書き方（2）
4	研究論文の書き方（3）
5	研究論文の書き方（4）
6	施設見学の事前学習（1）
7	施設見学の事前学習（2）
8	施設見学（1）
9	施設見学（2）
10	施設見学（3）
11	施設見学の事後学習
12	研究論文の発表方法（1）
13	研究論文の発表方法（2）
14	フィールドワークの事前準備（1）
15	フィールドワークの事前準備（2）
16	フィールドワークの事前準備（3）
17	フィールドワークの実施（1）
18	フィールドワークの実施（2）
19	フィールドワークの実施（3）
20	フィールドワークの事後学習（1）
21	フィールドワークの事後学習（2）
22	フィールドワークの事後学習（3）
23	各自のテーマに沿った卒業研究の執筆とその指導
24	各自のテーマに沿った卒業研究の執筆とその指導
25	各自のテーマに沿った卒業研究の執筆とその指導
26	各自のテーマに沿った卒業研究の執筆とその指導
27	各自のテーマに沿った卒業研究の執筆とその指導
28	各自のテーマに沿った卒業研究の執筆とその指導
29	研究報告会とそのまとめ（1）
30	研究報告会とそのまとめ（2）

教科書	特にテキストの指定はしない。必要な資料は授業時に配布する。
-----	-------------------------------

参考書	その都度紹介する。
-----	-----------

成績評価	評価方法		割合
	授業への取り組み		100%
	普段から新聞や文献などとおして、児童家庭福祉領域に関する社会的な問題に目を向けるようにする。		

学習到達目標	1.卒業研究をとおして、受講者自身が選定した研究テーマに関する見知を深め、適切な論文作成のための技術を身に付ける。2.研究報告会などとおして、論理的に自分の考えを相手（読者）にわかりやすく伝える技術を身に付ける。 施設見学やフィールドワークをとおして、児童福祉領域の社会的な問題を現場から学ぶ体験をする。
--------	---

先修条件	特になし。
------	-------

その他	特になし。
-----	-------

